

平成 27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	地域で支え、地域で守る！地域の力で防災対策
事業主体 (連絡先)	社会福祉法人 富士見町社会福祉協議会 0266-78-8988
事業区分	主となる区分 (4) 安心・安全な地域づくりに関する事業 関連する区分 (1) 地域協同の推進に関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	1,473,171 円 (うち支援金：1,040,000 円)

事業内容

住民の防災意識の向上、また地域全体の防災力を高めることを目的とし、災害ボランティア講演会・ボランティアコーディネーター養成講座を開催。また災害ボランティアセンターの円滑な運営が可能となるよう、環境整備を実施。

- ・災害ボランティア講演会
8/1 富士見JA会館 91名参加
- ・災害ボランティアコーディネーター養成講座
12/5. 12/12. 12/21 富士見コミュニティプラザ
災害ボランティアコーディネーター登録 11名
- ・防災備品購入
防災倉庫、大型ストーブ、高圧洗浄機、ビブス類
ワイヤレスマイク・避難所運営ゲーム・事務用品
- ・地域支え合いマップの作成 全39地区中32地区実施



【災害ボランティアコーディネーター養成講座の様子】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 支援金を活用し、講演会を実施。富士見町住民 91名が参加し、災害ボランティアに対する理解を深める事が出来た。
- ② 養成講座(3回コース)の実施により、災害ボランティアコーディネーターに11名が登録。
- ③ 災害ボランティアセンター設置用備品を購入。備品の充実を図る事が出来た。

【目標・ねらい】

- ① 災害ボランティア講演会の開催による防災意識の向上
- ② 災害ボランティアコーディネーターの養成・登録
- ③ 災害ボランティアセンター設置用備品購入

※自己評価【A】

【理由】

災害ボランティア講演会・災害ボランティアコーディネーター登録数ともに目標値より多くの実績をあげることが出来たため。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

災害ボランティア講演会、災害ボランティアコーディネーター養成講座の開催により、住民の災害に対する意識の向上につながった。今後、継続的に講演会や養成講座、支え合いマップ作成等を実施することにより更に災害に強いまちづくりを目指していきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

(別記様式第12号) (第3の8関係)